

「夏の危険」

2019年健康大学

2019年7月17日

和田内科クリニック

和田 羊平

夏は、野外での活動が増える季節です。楽しい夏休みになるように、身近な危険について、お話をしました。

(1) 水辺の危険

- ・海の生き物では、地球温暖化のため、暖かい海の生物が身近なところで見つかっています。むやみに触らないように、気をつける必要があります。
ゴンズイ・アイゴ・カサゴ・エイ・ガングゼ・イモガイ・クラゲ・ヒョウモンダコ
- ・水難事故は、ライフジャケットなどの装着が必要です。事故に遭遇した時は、118番へ

(2) 山の危険

- ・山に登る時は、登山届けが必要

(3) 草村・林の危険

- ・蜂に刺された時、アナフフィラキシーショックに、注意してください。エピペンを携帯しましょう。
- ・SFTS(重症熱性血小板減少症候群)をおこす、マダニが身近にいます。マダニにかまれないように予防する事が大事です。忌避剤は、デイト製剤よりもイカリジン製剤が安全です。

(4) 北海道のエキノコッカス

死亡率が高く、薬がありません。感染予防が大事です。